

活動分野：

福祉・自立支援 / 地域活性・産業振興

研究者名（研究グループ名）：

文学部 心理・社会福祉学科 中尾 賀要子

活動概要

福島県県北地区で住民支援に従事するソーシャルワーカーの支援を目的にワークショップの開催、及び復興活動に関するインタビュー調査の継続。

研究者・研究グループからの「ひとこと」

東日本大震災発生以降、私ひとりであっても何かできないか、最も支援が入っていないところはどこかと考えながら模索していました。古い友人を介して福島県県北方部の社会福祉士会のみなさまと出会ったことが、この活動のきっかけとなっています。

活動内容

活動・研究・委託テーマ	支援者支援
対象となる地域・企業等	福島県県北地区
活動学生(ゼミ・学年等)	
連携時期	2011年～現在
学外への広報方法	学術論文等による報告
連携内容	福島県県北地区で住民支援に従事する対人援助職（ソーシャルワーカー）の支援を目的に、2011年に福島県社会福祉士会県北方部と共同でワークショップを開催。その後も定期的にインタビュー調査を実施し、復興途上の福島のソーシャルワーカーの現状を分析。インタビュー結果を還元することで、支援者支援を継続している。
成果	福島県県北方部社会福祉士会有志による災害ソーシャルワークとしての「ふくしまソーシャルワーク」への展開

活動内容PR(活動の様子・参加者の声等)

共同ワークショップ開催以降、福島県県北方部社会福祉士会有志の方々の住民支援活動を、定期的なインタビュー調査を通して記録分析し、その結果をお伝えしています。近年は支援者支援に更に力を入れて活動しておられますが、それは他の被災地では類を見ないことから「ふくしまソーシャルワーク」と呼ぶようになりました。今後はわが国の災害ソーシャルワークの史料となるように、ふくしまソーシャルワークに関する記録をみなさまと共同で続けていく予定です。